

報道関係者各位

2017年8月31日

イー・ガーディアン株式会社

総合ネットセキュリティ企業イー・ガーディアン

画像内物体検知システム『Kiducoo AI』を用いた ロゴ・キャラクター不正利用対策サービス提供開始

～AI×人の目による監視でロゴやキャラクター盗用など著作権侵害をパトロール～

イー・ガーディアン株式会社 (<http://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) は、画像内物体検知システム「Kiducoo AI (キヅコウ エーアイ)」を用い、ロゴやキャラクター盗用など著作権侵害のパトロールを行うサービスの提供を、2017年8月31日(木)より開始いたします。



Kiducoo AI

イー・ガーディアンは、投稿監視、風評調査、ソーシャルリスニングのリーディングカンパニーとして、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、様々なサービスを提供しております。

これまで、AIを活用したテキスト投稿監視システム「E-Trident」や東京大学と連携し、業界初となる人工知能型画像認識システム「ROKA SOLUTION」を開発し、投稿監視で培ったビッグデータ解析のノウハウと掛け合わせることで、実用的なAIソリューションを提供して参りました。また、2017年5月には、新たなAIソリューションとして、SNSやインターネット広告などの画像データに含まれる要素を自動解析する、画像内物体検知システム「Kiducoo AI」の提供を開始しております。

この度、「Kiducoo AI」が、画像内において「何が写っているか」「どこに写っているか」の分析を得意とすることから、これまでイー・ガーディアンが広告審査代行で培ったノウハウと掛け合わせ、企業が展開する商品やサービス広告に使用されるロゴやキャラクター盗用による著作権侵害のパトロールを行うサービスの提供を開始する運びとなりました。

既にスタートしている実証実験では、キャラクターの検知率は96.41%、ロゴは83.52%の高さを誇っており、「Kiducoo AI」の技術と人の目による厳しい監視体制を敷く本サービスの展開により、著作権侵害の早期発見、早期解決に貢献いたします。

今後も、イー・ガーディアンは、ミッションである「Build Happy Internet Life」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービスの開発に尽力して参ります。

【画像内物体検知システム「Kiducoo AI」】概要

「Kiducoo AI」は、最新の物体検知アルゴリズムにイー・ガーディアンのAI技術を融合することで、SNSやインターネット広告などの画像データに含まれる要素を自動解析し、タグ付けすることができる画像内物体検知システムです。画像に「何が写っているか」「どこに写っているか」の分析を得意とするため、特定のターゲットにとって何がトレンドとなっているか、特定のシーンで使用されている商品の傾向等を導き出し、マーケティングデータの収集に役立てることが出来ます。また、インターネット広告などの画像解析により、広告クリエイティブ・配信先などを最適化するデータ・マネジメント・プラットフォーム(DMP)をサポートいたします。

■イー・ガーディアン株式会社について <http://www.e-guardian.co.jp/>

1998年設立。2016年に東証一部上場。イー・ガーディアンは投稿監視、風評調査、ソーシャルリスニングのリーディングカンパニーとして、導入実績800社以上の基盤を誇る総合ネットセキュリティ企業です。事業領域は年々拡大しており、ゲームサポートやアド・プロセス、そして子会社化したEGセキュアソリューションズ株式会社との連携によるサイバーセキュリティ分野まで幅広く提案が可能。センターは、提携先をふくめてグループで国内5都市海外8都市19拠点の業界最大級の規模を有します。

【イー・ガーディアン株式会社 会社概要】

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
所在地 : 東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F
設立 : 1998年5月
資本金 : 35,893万円(2017年3月末日現在)
業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL : <http://www.e-guardian.co.jp/>